

機械器具 12 理学診療用器具

一般医療機器 弾性ストッキング JMDN コード: 31724000

メディカルリンパストッキング

【警告】

1. 適用対象（患者）

- 次の疾患と診断された方は、使用前に医師に相談すること
- 1) 急性期の深部静脈血栓症[肺血栓塞栓症を起こすおそれがある為]
 - 2) 動脈血行障害、うつ血性心不全及び下肢に炎症性疾患、化膿性疾患、急性創傷のある方[圧迫により症状を悪化させるおそれがある為]
 - 3) 患肢に知覚・神経障害がある方[血行障害を起こしても認識できないおそれがある為]
 - 4) 糖尿病[無症状の知覚障害や血行障害を併発している場合、痛み等の異常を認識できないおそれがある為]
 - 5) 繊維に対して過敏症のある方[接触性皮膚炎を起こすおそれがある為]

2. 使用方法

就寝時は着用しないこと。[臥位になることで静脈還流等に変化が起き、場合によっては必要以上の圧迫力がかかるおそれがある為]

【禁忌・禁止】

- 1) 重度の動脈血行障害、うつ血性心不全及び有痛性青股腫の方[圧迫により症状を悪化させる危険性が高い為]
- 2) 感染性静脈炎の方[菌血症や敗血症を発症、増悪させるおそれがある為]
- 3) 極度の脚変形を有する方[適切な圧迫力が得られない為]

【形状・構造及び原理等】

1. 形状・構造

足首から太ももまで段階着圧設計になっている編みたて加工の下衣。

2. 原理

装着部に編み上げた糸の弾力により同心性の圧迫力を加えるとともに、末梢部から中枢に向かって圧迫力が漸減する構造（設計）となっている。

3. 組成

ナイロン、ポリウレタン

4. サイズ

下表に示すとおり、S～MとM～Lの2サイズがある。

<サイズ表>

	サイズ(cm) 測定部位	S～M	M～L
A	身長	145～160	150～165
B	A ヒップ	80～93	85～98
C	B 太もも	45～53	50～60
D	C ふくらはぎ	32～38	36～42
	D 足首	19～23	21～25

5. 圧迫力

	足首	ふくらはぎ	太もも
圧迫力	21 hPa (約 16 mmHg)	16 hPa (約 12 mmHg)	10 hPa (約 8 mmHg)

【使目的又は効果】

本品は、下肢の静脈血、リンパ液のうっ滞を軽減又は予防する等、静脈還流の促進を目的に使用される医療用の弾性ストッキングである。末梢部から中枢に向かい漸減的に圧力を加える機能を有する。

【使用方法等】



①

たぐりよせて、つま先を先端まで入れる。
※タグがついている方を後（お尻側）にしてはいてください。



②

足首まで引き上げる。



③

両手の親指を内側に入れて、少しづつ均等に引き上げる。
※片足ずつ引き上げてください。
※サポート力が強いため、注意しながらゆっくり引き上げてください。



④

立った姿勢のままで、股下まで少しづつ引き上げる。



⑤

股下にすき間がないように引き上げてから均等にウエストまで引き上げる。
※股下にすき間ができてしまった場合は、足首まで下げてから、再度引き上げてください。

【使用上の注意】

1. 使用注意（次の患者には慎重に適用すること）

- 1) ギプス、外傷等により装着部位が長時間不動状態にある場合には、注意して使用する。[潜在的に深部静脈血栓症を発症している可能性がある為]
- 2) 本品の使用により、脚に疼痛、しびれ、皮膚や爪の変色、皮膚温の低下、かゆみ、発疹、かぶれ等の異常及びその他装着前に感じなかった不快感、違和感が生じた場合は、直ちに使用を中止する。[動脈及び静脈の血行障害又は神経障害等を発症するおそれがある為]

2. 重要な基本的注意

- 1) サイズの合わないものは使用しないこと。[血行が悪くなる恐れがあります]
- 2) 2枚重ねや、折り返して使用しないこと。[血行が悪くなる恐れがあります]
- 4) 腫脹の軽減等により装着中に各部位の周径が変わった場合は、適切なサイズに変更すること。
- 5) 本品に、破損(伝線、ほつれ、切れ等)がないことを確認してから装着すること。破損がある場合は適正な圧迫力が得られないため使用しないこと。
- 6) 本品をはさみで切るなどの加工、修理を行わないこと。
軟膏などの薬品や油脂、溶剤等が付着すると繊維が劣化するので付着しないよう注意すること。
- 7) 本品は繊維製品のため、次のような場合には破損(伝線、ほつれ、切れ等)する場合があるので注意すること。
 - ①少しづつ引き上げず、強く引っ張りあげての装着
 - ②爪が伸びていたり、反っていたりする足への装着
 - ③肌荒れした手や伸びた指の爪での取り扱い
 - ④鋭利なものへの接触
 - ⑤指輪、ブレスレットをつけたままでの装着

3. 不具合・有害事象

1) 重大な有害事象

- ①血行障害
チアノーゼ、腫脹、疼痛、しびれ、皮膚の冷感等の血行障害があらわれた場合には直ちに使用を中止し、医師に相談すること。
- ②神経障害
腓骨神経麻痺等の神経障害が現れた場合には直ちに使用を中止し、医師に相談すること。
- ③皮膚障害
本品のずれ、圧迫等により、皮膚潰瘍等の皮膚障害が現れた場合には直ちに使用を中止し、医師に相談すること。

2) その他の有害事象

本品装着部位に発赤、水泡、かゆみ、発疹、かぶれ等の皮膚障害が現れた場合には直ちに使用を中止し、医師に相談すること。本品を脱いだ後で皮膚障害が現れた場合には、同様に医師に相談すること。

【保管方法】

<保管方法>

高温多湿を避け、室温で暗所に保管すること。

【保守・点検に係る事項】

- 1) 色の異なるものと一緒に長時間、洗液につけないでください。
- 2) 塩素系漂白剤は使用しないでください。
- 3) 乾燥機、アイロン等の強制乾燥はしないでください。[伸縮性がなくなる原因になります。]

【包装】

1足／箱

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者 : ピップ株式会社
住所 : 奈良県天理市南六条町182番地(奈良工場)
お問い合わせ先 : お客様相談室 TEL 06(6945)4427
土・日・祝日を除く10:00~17:00